



「家庭教育を実践する日」

News Letter 令和7年3月号

●ご家庭で簡単に実践できる取組みを毎月紹介しています

「ほめて伸ばす」はコツがいる!?

ほめ上手な人がやっていること

「ほめて伸ばす子育て」の効果をよく耳にするようになりました。しかし、実際に子どもをほめようとしたとき、ほめ方に迷うことはないでしょうか。

「ほめ上手」と言われる人のほめ方には、ポイントがあるようです。

- 結果よりも過程（努力）をほめる
- よく観察し、具体的にほめる
- 他人と比較せずにはめる
- 自然体でほめる
- 「私はどう感じたか」と自分を主語に「I（アイ）メッセージ」でほめる

日頃からタイミングをみて実践できるよう、心がけてみましょう。

気をつけたい逆効果と心構え

ほめて伸ばす子育ては、自己肯定力向上や挑戦する力の向上、親子の信頼関係の向上につながります。

しかし、ほめて伸ばす子育ての程度や方法によっては、「自分勝手に振る舞つてよいと誤解する」「ほめられないと意欲がわからない」などの逆効果が生まれることが懸念されています。

上手にほめる一方で、子どものネガティブな面に対しては回避することなく毅然と対応していく、適切なバランスが必要だと言えます。

とはいっても、常に完璧な子育てを目指して、親が焦りやストレス、罪悪感などを感じるようでは本末転倒。「ほどよい子育て」でいきましょう！

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

「家庭教育を実践する日」の具体的な取組みとして「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を推進しています。取組みをとおして、家庭の大切さや家族のあり方について見つめ直してみませんか？

●運動の取組方法

- ①家族で話し合って「わが家の約束」をつくる
- ②取組実践カードに記録
- ③実践中や実践後に家族に互いの思いを伝え合う
- ④次の約束を話し合う



詳しくは岐阜県のHPで
岐阜県 家庭教育

検索

●家庭教育を実践する日とは？

「家庭の日（毎月第三日曜日）」と「早く家庭に帰る日（8のつく日）」を合わせた日です。**3月は8日、16日、18日、28日**です。

